

平成26年度「シニア半わり」結果について

作成：新潟市都市交通政策課

1. 平成26年度「シニア半わり」について

(1) 実験概要

① シニア半わり

新潟市内在住の65歳以上の高齢者を対象に、専用カード（地域によって2種類のカードを用意：下図）を使ってバスを半額運賃で利用できる実験を実施。



○ 利用期間

	利用期間	申込期間
コース①	平成26年7月～平成27年3月(9か月間)	平成26年6月2日～平成26年6月13日
コース②	平成26年8月～平成27年3月(8か月間)	平成26年6月2日～平成26年7月15日
コース③	平成26年9月～平成27年3月(7か月間)	平成26年6月2日～平成26年8月8日

○ 登録料：3,000円

② 高齢者運転免許証返納サポート事業と連携したシニア半わり

高齢者運転免許証返納サポート事業と連携して、希望者には給付支援制度の通常のりゅーとカードからバス運賃が半額になるシニア半わりりゅーとカードに変更することが可能。

参加しない場合		高齢者運転免許証返納サポート事業と連携したシニア半わり
「りゅーと」(10,000円分)	→	「シニア半わりりゅーと」(10,000円分)
「りゅーと」(5,000円分) + タクシー券(5,000円分)	→	「シニア半わりりゅーと」(5,000円分) + タクシー券(5,000円分)

○ 申込期間：平成26年6月2日～平成26年12月15日

○ 利用期間：平成26年7月1日～平成27年3月31日

○ 登録料：無料

(2) 参加人数

	北区	東区	中央区	江南区	秋葉区	南区	西区	西蒲区	合計
シニア半わり	66	378	664	85	25	39	661	6	1,924
連携半わり	9	43	67	8	2	0	54	1	184
合計	75	421	731	93	27	39	715	7	2,108
割合	4%	20%	35%	4%	1%	2%	34%	0%	100%

※シニア半わり：シニア半わり、連携半わり：高齢者運転免許証返納サポート事業と連携したシニア半わり

2. 目的

誰もが移動しやすい交通環境の実現に向け、特に普段あまりバスを利用しない人にバスを乗ってもらうための仕組みを作ること。

- ・ 超高齢化に対応した健幸都市づくり、生きがいづくり⇒健康、生きがい
- ・ 時間にゆとりのある高齢者のまちなかへのお出掛けを促進⇒まちなかでの消費拡大
- ・ 過度なマイカー依存、環境に対応するため車に頼らない移動手段の確保⇒公共交通の利用促進

3. 実験による効果

① 外出する回数が少なかった人の外出機会の増加につながった

実験開始前の1週間に全く外出しなかった人のうち、実験中の1週間の外出状況を聞いたところ、回答者の85%において外出日数が増えていた。ついで、実験開始前1週間の外出日数が1日だった人の74%、2日だった人の68%において、実験により外出日数が増えていた。(図1)

また、実験開始前1週間の外出日数が0日～2日だった人の実験中の変化について、外出日数は1週間あたり1.5日から3.2日に増加し(図2)、バス利用回数は1週間あたり2.5回から4.1回に増加し(図3)、外出時の消費金額も1日あたり848円から1,526円に増加した。(図4)

このため、シニア半わりを実施することで、外出日数が少なかった人の外出促進や消費拡大につながったと考えられる。

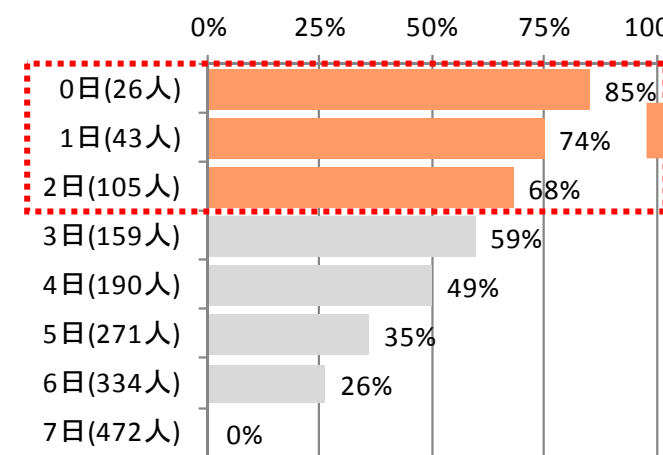


図1 実験開始前1週間の外出日数別にみた実験中に外出日数が増えた割合

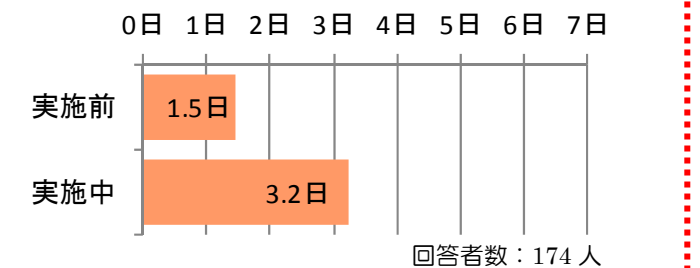


図2 1週間あたりの外出日数の変化

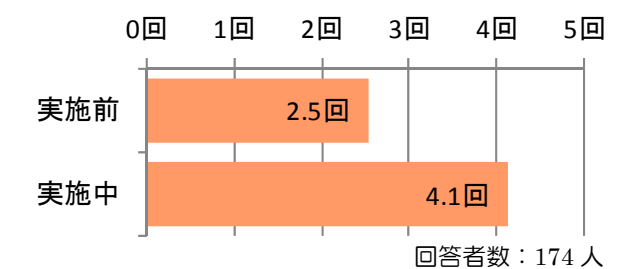


図3 1週間あたりのバス利用回数の変化

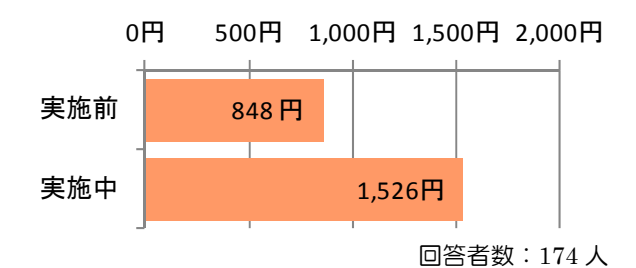


図4 1日あたりの消費金額の変化

② まちなかへの買物や趣味等で外出回数が増加している

シニア半わりの参加により「バス利用回数が増えた」と1,071人（64%）が回答している。

また、どのような目的でバス利用が増えたのかという質問に対しては、買物（64%）、趣味（42%）、食事（7%）となっており、それらの目的地として73%の方が「新潟駅～万代～古町地区」と回答している。

このことから、シニア半わり実施に伴い、買物・趣味等の目的で、中心市街地への外出促進効果が高いと考えられる。

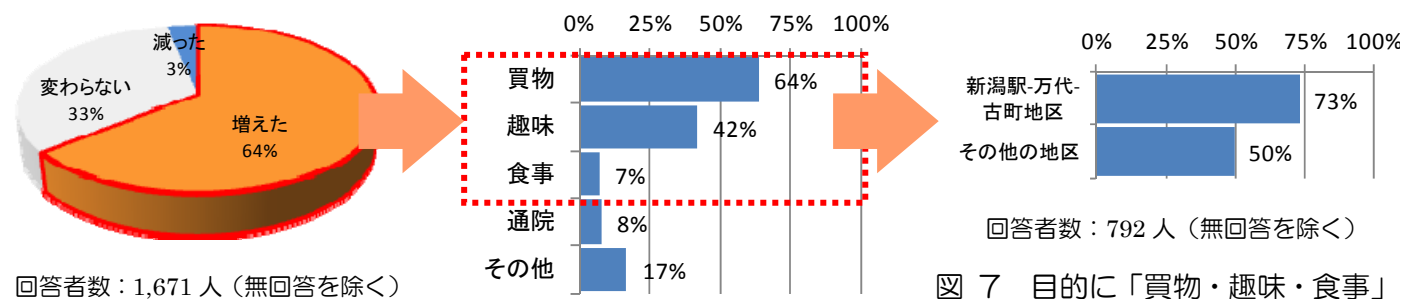


図 5 実験によるバス利用回数の変化

図 6 バス利用が「増えた」ことによって生じた新たな目的（複数回答あり）

図 7 目的に「買物・趣味・食事」と答えた人の目的地（複数回答あり）

③ 移動範囲の拡大や歩く機会が増加している

シニア半わりに参加により外出する範囲が広がったと948人（57%）が答えており、今までよりも多く歩くようになったと881人（53%）が答えていることから、シニア半わり実施に伴い、健康増進にも効果があると考えられる。

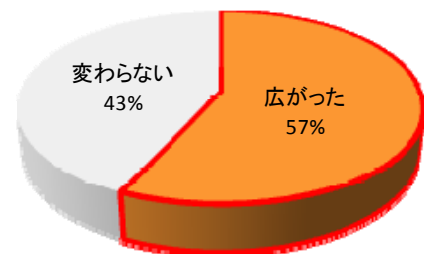


図 8 行動範囲が広がったと思いますか

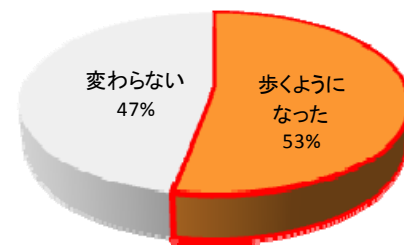


図 9 多く歩くようになったと思いますか

④ 自動車での外出回数が減少している

シニア半わり参加により、バス利用回数が増えた人の車の利用回数を聞くと、車利用が減ったと回答した人が536人（61%）であったことから、自動車からバスへの利用転換の促進につながったと考えられる。

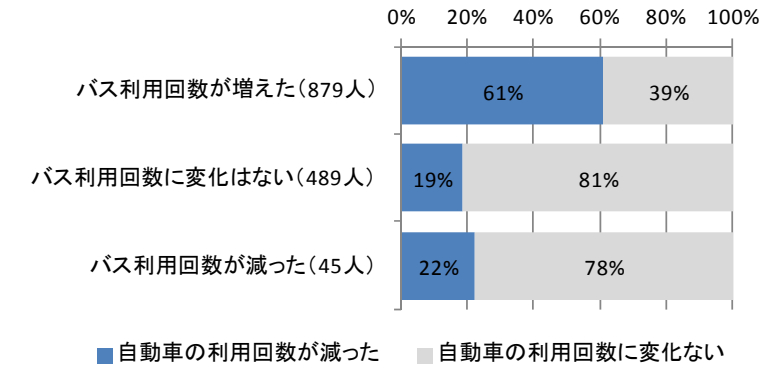


図 10 自家用車での外出回数に変化はありましたか

⑤ シニア半わりに参加することで、出掛けることが楽しくなったと答えている

シニア半わりに参加することで、1,090人（66%）が自身の変化があったと答えている。変化した内容として、「出掛けることが楽しくなった」が最も多く、ついで「バス運賃を気にしなくなった」、「人と話す機会が増えた」との意見が続いている。（図 11、図 12）

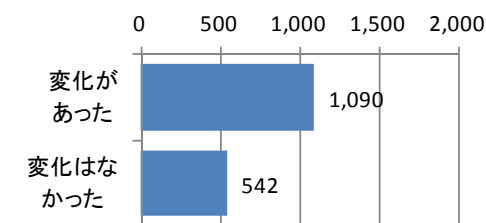


図 11 自身の生活の変化

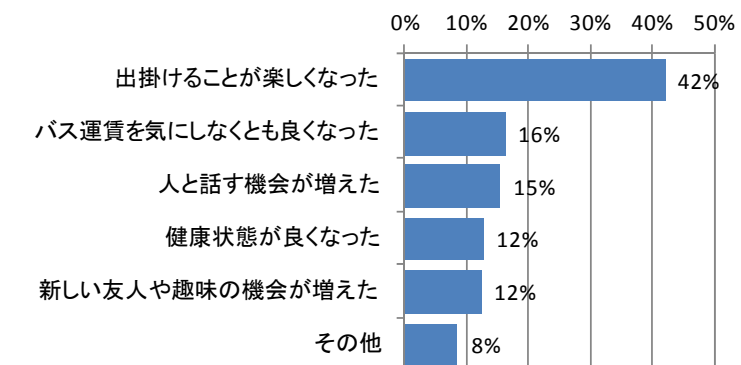


図 12 「変化があった」と答えた方の具体的な変化の内容